



子供たちは学芸会や運動会等の大きな行事を終え、それぞれの学習成果を発表して良い経験を積んだことと思います。いよいよ2学期も残すところあと1か月となりました。今年の学習のまとめしつつ、担当者一同協力し合って、子供たちの笑顔を支えていきたいと思います。皆様の日頃のご理解、ご協力に感謝申し上げます。

楽しいイベントが続く冬休みは、ご家庭で年末年始の各種季節行事等を楽しみ、日常と異なる経験も味わえる機会になります。ご家族ですてきな年越し、新年をお迎えください。

12月



2日 (火) 都難言協ブロック研究会 (午後)
4日 (木) ~6日 (土) 高四小展覧会
8日 (月) 高四小振替休業日
9日 (火) 全難言協・調査対策部会 (午後)
22日 (月) 区難言協定例研究会 (午前指導なし)
2学期個別指導終了
23日 (火) 高四小3年生共生社会教育
(2、3、4校時)
25日 (木) 高四小2学期終業式
※行事予定は、変更することがあります。
出張等で指導と重なる場合は、個別にご連絡いたします。
ご了承ください。



1月

8日 (木) 高四小3学期始業式
8日 (木) ~16日 (金) 個人面談期間
13日 (火) 都難言協ブロック研究会 (午後)
19日 (月) 3学期個別指導開始
入級検討部会 [幼児] (午後)
20日 (火) 専門家診断 (午後)
24日 (土) 高四小土曜授業
高四小5年生共生社会教育(1、2校時)
30日 (金) 入級検討部会 [新規] (午後)



保護者面談期間のご案内

ご希望がある方について、年明けの1月8日 (木) ~1月16日 (金) までを「保護者面談」期間とさせていただきます。また、お子さんによっては、指導の振り替え期間とさせていただきます。お忙しいところ恐縮ですが、ご協力いただければ幸いです。

なお、日時については各担当者からお声掛けいたします。

引き続き、ことばの教室へのご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

在籍学級担任向け授業公開を行いました

「在籍学級担任向け授業公開」では、お忙しいところお越しいただきありがとうございました。ことばの教室での通級児童の学習の様子を直に参観していただくことができ、とても有意義な機会となりました。また担任の先生と情報共有させていただいたことを今後の個別指導に反映させ、より充実した指導を進めていきたいと考えています。



読み書きの力はどのように育つのでしょうか？



子供たちは、周囲の人々とことばやことば以外の手段（視線、しぐさ、表情など）によるやりとりをたくさん経験し、その中でことばの力を発達させます。通常、子供は、就学前までに、日本語の音を聞き分け、自分でも使うことができ、基本的な語彙（3000～10000語とも言われている）と文法の知識を身に付け、場面に合わせたことばの使い方ができ始めます。こうした話すことばの発達の土台の上に、読み書きの習得が始まります。



読み書きに必要な力とは？



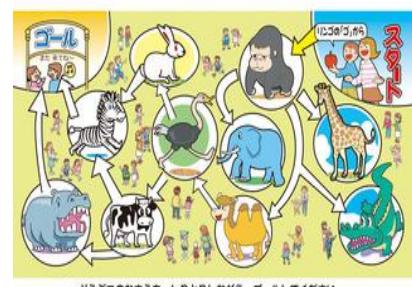
読み書きに必要な力の一つに、「音韻認識」があります。音韻認識とは、①ことばの音の粒に気付き（音の数が分かる、音の順序が分かるなど）、②それらの音の粒を操作できる能力のことです。例えば、「りんご」は3つの音からできていることや始めの音は「り」であることが分かること、ことばを逆から言うことができるなどの能力を意味しています。音韻認識の発達は、4歳後半頃から始まるといわれ、この音韻認識が弱いと、読み書きの習得につまずきやすいことが分かっています。

＜音韻認識が弱いと…＞

- ・しりとりができない。
- ・「でんわ」→「でんま」、「テレビ」→「テベリ」、「エレベーター」→「エベレーター」など、ことばの中の音が他の音に置き換わったり、入れ替わったりする。
- ・初めて聞いた言葉をすぐに復唱できなかったり、複数の指示を覚えておけなかったりする。
- ・物の名前が覚えにくいなど。

＜音韻の力を伸ばすためのことば遊び＞

- ・「〇」のつくことばさがし（例：「あ」のつくことば→「あり」、「あひる」、「アイス」）
- ・「〇」抜きことば（例：「た」抜きことば「たぬき→ぬき」、「たいこ→いこ」）
- ・反対ことば（例：「いか」→「かい」、「くるま」→「まるく」など）
- ・音の数すごろく（サイコロの代わりに絵カードなどをつかって、ことばの音の数だけ進む）
- ・ことばクイズ（例：「かば」の最後に「ん」をつけると？）（文字を並び替えると？「ごいち」→「いちご」など）



＜引用・参考文献＞

「ELC読み書き困難児のための音読・音韻処理能力簡易スクリーニング検査/加藤 醇子編著」図書文化
「特別支援教育をサポートする読み・書き・計算指導事例集/梅田 真理編著」ナツメ社